

“豊かで快適な環境づくり”をテーマとした、塗料・塗装を用いた建築物・建造物等のカラープランニングオープンコンペが本年も開催されました。

(審査会：平成27年11月26日東京塗料会館にて実施)

受賞作品  
発表



**[新築部門]**

**文京学院大学  
本郷キャンパス 東本館**

受賞代表者 **藤田 純也**

株式会社 竹中工務店 ほか  
東京都 内外装 法人施設

街並みに対する調和と構内の活気表現の二つの方向性をうまく融合した設計である。幼稚園のエントランス大壁面に用いた色彩は、通りに面したレンガブロックとの連続性および調和性を両立させているが、これはていねいな色彩検討の結果であろう。また内装では、幼稚園ではわくわくするような、大学では洗練された効果を生み出し、年代別にそれぞれにふさわしい色使いが見られるが、共通して色の力強さを感じさせる。



**[新築部門]**

**ASKUL  
Logi PARK福岡**

受賞代表者 **青柳 道夫**

株式会社 大林組  
福岡県 外装 企業施設

ライトグレイをベースに段階的なグレイの横ストライプを配し、適度な明度コントラストや面積比のバランスにより、静寂でありながら単調さを回避した表情が気持ちよい。そこにコーポレートカラーのブルーをあしらひ、企業イメージの表現と景観調和性が程よく馴染んだ様子は、物流施設として色彩設計の成果を示す代表的事例といえるであろう。一見何気ない色使いに見えるが、詳細検討を経て組み立てられた作品であることが分かる。



## 審査員

### 委員長 赤木 重文

(一般財団法人日本色彩研究所 常務理事)

### 委員 田嶋 豊

(株式会社ランドスケープデザイン 景観デザイン室長)

### 委員 永井 香織

(日本大学生産工学部建築工学科 准教授 工学博士)

### 委員 桜井 輝子

(東京カラーズ株式会社 代表取締役)

## 総評

グッド・ペインティング・カラーは今年度で第18回を迎えることとなりましたが、今回は3部門で合計7件の作品が賞に選ばれました。審査の経過をご報告致します。

今回の審査では、応募作品の傾向が変わってきているように感じました。昨年までの作品は光の効果を使っての演出など、プレゼンテーション手法を駆使した事例が少なからず見受けられ、塗装による環境色彩計画コンペなのかと疑問のわく作品もありました。もう一つは、アースカラーを使った作品がだんだん増えていく傾向にあるなかで、魅力作りの姿勢が希薄になる傾向も目に付くようになっていました。これは以前、高彩度の色彩使用により景観が徐々に煩雑になっていった反省から、景観的なベースカラーを模索し、身の回りの自然素材に目を向けようという意図でアースカラーへ寄せたいも膨らんでいったと思います。しかしながら、いつしかアースカラーを使えば賞を取りやすいという誤解が生まれていったのかもしれない。



## [改修部門]

### エスペラント高安

受賞代表者 小堀 斗志子

日本ペイント 株式会社

大阪府 外装 集合住宅

マンションの改修では、周辺環境に対して誘目性の高い外装が求められる時代があったが、現在は上質で飽きのこない生活環境を求める声が高い。本物件はその推移をビフォー・アフターで感じることでできる改修作品である。また最近では自然環境に融和的な色彩ということで、アースカラーでまとめる事例が増え、魅力づくりの検討が希薄になっているケースも見かけるなかで、様々な視距離に応じた魅力作りについて検討されたことが伺える。



改修前



## [戸建改修部門]

### W様邸塗替え工事

受賞代表者 征矢 博己

ジャパンリフォーム 株式会社

神奈川県 外装 個人住宅

改修前は白い窓周りや扉が特徴的な洋風住宅だが、主壁と色変え部位のパターンは維持したまま、色彩の変更によって施主の希望する落ち着いた外観へと表情を変えている。それは、単なる塗り替え部位の変更や色の置き換えではなく、色の組み合わせ効果を最大限活かした結果であろう。洗練されて落ち着いた上品な仕上がりととなり、住宅のスタイルまでもが変貌を遂げた印象を覚える。



改修前



ここ数年そのような傾向を感じていましたが、今回の応募作品では色および塗装色の使い方の幅が広がってきたことを感じました。これまで外壁において素材感のイメージからタイルが選ばれてきたようなところもありましたが、それに太刀打ちするように、素材感の違いをうまく活用するとともに用途に合わせた塗装色の使い方も出てきています。今回のスタジアムなどは、周辺環境、使用部位、使用目的、を考えた適用事例として塗装色の広がりを感じさせるものです。

また、アースカラーに関して付け加えると、学園キャンパス整備計画に見られるように、外観は環境融和性を保ちつつ、オープンスペースの内部では色の力強さや魅力を遺憾なく発揮するような作品が出てきています。また、改修計画の受賞作では、アースカラーを使って無難に仕上げるといったことだけでなく、遠景、

中景、近景のいろいろなフレームの中で魅力を発揮していかうとする姿勢が感じられました。

景観法が施行されて10年が経過し、その効果は着実に表れています。景観に対する基本的な考え方や姿勢について、そのベースとなる認識が形成され共有されてきていることを感じます。今後は景観の魅力を、また色の魅力を打出していく時代となります。今年の応募作品にはその可能性を感じさせる計画が多く見られました。グッド・ペインティング・カラーへの期待は益々膨らんでいきます。

(審査委員長：赤木 重文)



## [新築部門]

## 奈良学園前・鶴舞

受賞代表者 **遠藤 剛生**

株式会社 遠藤剛生建築設計事務所 ほか  
奈良県 内外装 集合住宅

共通のベースカラーとして設定したイエロイッシュホワイトによって全体をまとめ、少しずつニュアンスの異なるアースカラーをエリアや視点の特長に応じて使い分け、地点ごとの表情を創出している。周辺環境を十分に調査するとともに、それらの場所を丹念に読み解き色彩設計に具現化したこの作品は、計画性の高い環境色彩のお手本といえるであろう。居住空間にふさわしく明るく開放的で、まとまりのなかにゆったりとした変化を味わうことのできる景観が実現している。



## [新築部門]

## 等々力陸上競技場メインスタンド

受賞代表者 **岩村 雅人**

日本設計・大成建設設計共同企業体  
神奈川県 内外装 公共施設

スポーツ施設らしい躍動感のある形状と開放的な空間を活用した色彩計画である。外装で大面積を占める軒天の再生木は総合公園の緑地景観に対しをふさわしい表情を見せている。壁面の白はその軒天や緑地景観に対して違和感無く、高コントラストによる明快で活動的なイメージを発信している。内装は高彩度のアクセントカラーにより、選手や観客の高揚感を演出するが、外装の白が内部に回りこむとアクセントカラーを引き立てるサポート役となっている。観客の歓声を上げているような躍動感が色彩を通して伝わってくる計画である。



## [戸建改修部門]

## 〇様邸外装塗装工事

受賞代表者 **清水 智章**

株式会社 郡山塗装  
福島県 外装 個人住宅

オーソドックスな改修デザインだが、その効果は高い。屋根の色とのバランスや新規のベランダサイディングの表情も検討し、その結果セパレーション部分に差し色を入れるなど微妙な所で色の使い分けを工夫している。改修に当たっての様々な条件について、景観色彩計画というトータルな視点から検討を加え、その結果、質の高い改修効果が得られ高級感も生まれている。



改修前



# 歴代最優秀賞作品

**第1回** 株式会社イトーキ/イトーキ市川寮アバンセ  
〈千葉県市川市/新築・企業施設〉

**第5回** 粟野町立統合中学校  
〈栃木県粟野町/新築・公共施設〉

**第8回** Sta-blld (スタビル)  
〈東京都港区/新築・商業施設〉

**第11回** 日本ペイント株式会社 愛知工場  
〈愛知県高浜市/改修・企業施設〉

**第3回** 夢舞大橋  
〈大阪市此花区/新築・公共施設〉

**第6回** 京浜トラックターミナル11・12号棟  
〈東京都大田区/改修・企業施設〉

**第9回** AGCモノづくり研修センター  
〈神奈川県横浜市/新築・企業施設〉

**第12回** パークタワー横濱ポートサイド  
〈神奈川県横浜市/新築・集合住宅〉

**第4回** 東急蔦科 リゾートチャペル ルシア  
〈長野県茅野市/新築・企業施設〉

**第7回** A+tree+B  
〈東京都世田谷区/新築・集合住宅〉

**第10回** 柏崎厚生病院新外来棟  
〈新潟県柏崎市/新築・公共施設〉

※第2回最優秀賞該当者なし



**第13回** 南江堂第二ビル  
〈東京都文京区/企業施設〉  
新築部門



**第14回** COCOEあまがさき緑遊新都心  
〈兵庫県尼崎市/企業施設〉  
新築部門



**第14回** 若葉台第5住宅  
〈神奈川県横浜市/集合住宅〉  
改修部門



**第15回** 東京ゲートブリッジ  
〈東京都江東区/公共施設〉  
新築部門



**第15回** トーア蔵前マンション  
〈東京都台東区/集合住宅〉  
改修部門



**第16回** キッコマン総合病院  
〈千葉県野田市/企業施設〉  
新築部門



**第16回** 東京理科大学 神楽坂キャンパス  
1・7・9号館  
〈東京都新宿区/法人施設〉  
改修部門



**第17回** パーバス富士宮工場  
エコベストファーム  
〈静岡県富士宮市/企業施設〉  
新築部門



**第17回** 里美大橋  
〈茨城県常陸太田市/公共施設〉  
改修部門

第1回～第17回の受賞作品(最優秀賞、優秀賞、特別賞)は日本塗料工業会のホームページにてご覧下さい。

▶ <http://www.toryo.or.jp/jp/consumer/goodpainting/>

後援  
報道関係協賛

経済産業省 国土交通省  
日本経済新聞社 (株)日刊工業新聞社 フジサンケイ ビジネスアイ (株)化学工業日報社  
(株)日刊建設工業新聞社 (株)日刊建設通信新聞社 (株)日刊建設産業新聞社

協賛団体

東京商工会議所 (一社)全国建設業協会 (一社)日本建材・住宅設備産業協会 (公社)日本建築士会連合会  
(一社)日本建築学会 日本建築士上学会 日本色彩学会 (一財)日本色彩研究所 (一社)色材協会 (順不同)  
(一社):一般社団法人、(公社):公益社団法人、(一財):一般財団法人

主催団体

一般社団法人日本塗料工業会 ▶ <http://www.toryo.or.jp/>  
日本塗料商業組合 ▶ <http://www.nittosho.or.jp/>  
一般社団法人日本塗装工業会 ▶ <http://www.nittoso.or.jp/>